

基本テーマの選定について

1. 成田市制施行 70 周年記念事業基本テーマ 選定スキーム

| 日 程 | 実施内容 | 説 明 |
|----------|----------|---------------------------------------|
| 3月15日(水) | 募集要項策定 | 第1回成田市制施行70周年記念事業実行委員会において承認 |
| 4月1日(土) | 募集開始 | 広報なりた4月1日号 他 |
| 4月28日(金) | 募集締め切り | 必着 |
| 5月初旬 | 応募作品の整理 | 事務局において応募作品の整理 (全806作品) |
| 5月18日(水) | 候補の選出 | 実行委員会事務局会議における候補作品の 選出(13作品) |
| 5月下旬 | 権利等のチェック | 他市で使用されていないか等の確認 |
| 5月30日(火) | 基本テーマの決定 | 第2回成田市制施行70周年記念事業実行 委員会において最優秀賞の決定 |

※ 成田市内からの応募 182 作品

2. 実行委員会本部会による選定方法

- 実行委員会事務局会議において選出された候補作品の内、委員の投票において最多得票を獲得したものを最優秀賞として決定する。
- 投票は無記名で1委員2作品を選出する。
- 最多得票が同数であった場合は当該候補において決選投票とする。

3. 成田市制施行 70 周年記念事業基本テーマ 候補作品 (受付順)

| No. | 基本テーマ | 趣 旨 |
|-----|-------------------------|---|
| 1 | 歴史・自然が織りなす 世界に一番近いまち 成田 | 新型コロナウイルス感染症のパンデミックがほぼ収束し、再び動き出した成田空港。世界の人々が再び日本へ訪れることが増加するなか、街中に歴史と豊かな自然があふれている成田市を、世界に向けて発信していきたい。70 年前に成田に国際空港ができるなんて誰が想像できたでしょうか。そのような思いを込めて考えました。 |
| 2 | 人を繋ぐ 歴史を繋ぐ 未来へ繋ぐ みんなの成田 | 大人も子供も全ての人が支え合いながら成田で暮らしていくことと、成田空港によって世界の人とも繋げる役割があることから「人を繋ぐ」、これまで(過去)の成田の魅力を引き継いでいくことが大切だと考え「歴史を繋ぐ」、さらに次の 10 年に向けて前進していくという意味を込めて「未来へ繋ぐ」の 3 つを並べ、70 周年の成田をみんなで作くり、成田への愛着がより湧くようなキャッチフレーズをと思い「みんなの成田」としました。 |
| 3 | 世界へ羽ばたく夢、未来への扉「成田」 | 成田で生まれて、毎日、間近で日本各地、世界各国に飛び立つ飛行機を見て、自分の夢に向かって上を目指す時、世界に出る時もあるから、その時に沢山の人が夢を叶えるために、成田から羽ばたいて行ってほしいから。 |
| 4 | 70 年のその先へ、市民を乗せてはばたけ成田！ | 市制 70 年を通過点として、市民が主体となってさらなる飛躍・発展を遂げてほしい、そんな想いを空港をイメージさせる「乗せてはばたけ」というフレーズで表現しました！ |
| 5 | 歴史と世界を感じるまち、成田市制 70 周年 | 成田山周辺の歴史ある町並みと成田国際空港に代表されるグローバルタウンという成田市の特徴を分かりやすく伝えるテーマです。 |
| 6 | 人・まち輝き 70 年 成田にきらめき夢・未来 | 70 年にわたり市民や街、地域が輝いてきた歴史を活かし、さらに成田市が夢あふれ、未来へ煌めいていく姿を端的に表現しました。 |

| | | |
|----|------------------------|---|
| 7 | なりたい街 なりたい未来 なりたい人へ | 少子高齢化等、どの自治体も人口減少の中、国際的ハブ空港として市制 70 年を迎え「うなりくん」のように明るい未来を飛躍して上昇できるよう「前をむく」イメージで考えてみました。 |
| 8 | #世界の NARITA70th | 日本の玄関口である成田空港とともに、70 年の歴史と文化をもとに、未来の子供たちが住みたい街である「輝かしいまち NARITA」へと発展することを願い考案しました。 |
| 9 | 「世界への架け橋」～成田がつなぐ70年～ | 成田空港を介して世界とつながるなりた。成田山のお不動様、大日如来も見守ります。 |
| 10 | その先の未来へ。はばたく、成田。 | 100 周年やその先の未来まで進んでいく様を、成田市のシンボルともいえる成田空港から「はばたく」という言葉で表現しました。 |
| 11 | 70 色で描く景色 New World 成田 | 成田市制施行 70 周年ということで、今までの成田の一年一年の歩みを絵具の 1 色として表現しました。その絵具を使って彩る未来の景色は、誰も見たことがない新しい世界になる、新しい成田を創ろうというテーマです。世界中の人たちが降り立つ成田なので、グローバルな視点で「新しい世界」をあえて「New World」と表現しました。また、この「World」には「成田から世界へ」という意味も込められており、東京オリンピックで活躍した体操の橋本選手やボクシングの並木選手のように、これから世界で活躍できる人たちがたくさん輩出するまちにしていきたいという願いも込めました。 |
| 12 | ありがとう70年。夢を託そう、未来の成田へ。 | 今までに感謝し、これからの成田市政に 1 人ひとりが大きな夢と希望をもって暮らして行ってほしいと思います。 |
| 13 | 70 年の誇り 未来への挑戦 進化する成田へ | 70 年の誇りを胸に、未来に向かって進化し続ける成田市であってほしいという気持ちを込めました。 |

市制施行 70 周年記念ロゴマークについて

市制施行 70 周年のPRと記念事業の実施に対して、親しみを感じてもらえるように、成田市観光キャラクターの「うなりくん」を活用したロゴマークを作成しました。なお、デザインにつきましては「うなりくん」の作者である瀬戸清文氏に依頼をしたものです。

○作品の説明

「飛躍」をテーマに、機能強化が進む成田国際空港をイメージできる、飛行機としての「うなりくん」をメインモチーフとしました。

また、70 周年の「7」をより象徴的に表現するため、「7 色の虹」をメインロゴの中に組み込みました。「虹」が世界との掛け橋という意味合いであると同時に、多様性や共生社会をイメージするものにもなっていることを鑑み、多くの人を訪れる成田市に相応しいモチーフとしてアピールするものです。



<使用例>



○今後の活用方法について

市で使用する印刷物や封筒のほかPR用の啓発物資などで使用する予定です。また各種記念事業のポスター、パンフレット等にも活用をいたします。

成田市制施行70周年記念

協賛事業の取扱いについて(案)

○趣 旨

成田市は、昭和29年3月31日の市制施行から、令和6年に70周年を迎えます。この記念すべき年を迎え、市民一人ひとりが豊かな自然と、先人の築き上げた歴史・文化・伝統を再認識するとともに、更なる発展と将来に向けた飛躍を誓い、共に祝う記念事業を実施いたします。

その一環として、市民や企業、各種団体等の皆様が実施するイベントなどにおいて、市民の皆様と一緒に70周年を盛り上げ、「成田市制施行70周年」を広く内外に PR していただける事業を協賛事業として募集します。

○実施期間

令和6年1月1日～令和6年12月31日に実施されるイベントなど

○対象事業

実施期間内で実施されるイベントなどで、事業内容が上記の趣旨に沿うものを対象とします。ただし次のいずれかに該当すると認められる事業等については対象としないものとします。

- ①政治団体もしくは宗教団体のための活動
- ②営利を主たる目的としているもの
- ③その他成田市制施行70周年記念事業実行委員会が特に不相当と認めるもの

○協賛内容

協賛事業として承認されたイベントなどについては、次のような支援を受けることができます。なお、財政的な支援はございませんので、ご注意ください。

- ① 名義及び基本テーマ、ロゴマークの使用
「成田市制施行70周年記念」の名義や70周年記念基本テーマ、ロゴマークを看板やポスター、パンフレット、案内通知等に使用することができます。
- ② 横断幕及びのぼり旗の使用
啓発用の物資として「成田市制施行70周年記念」の横断幕及びのぼり旗を用意しておりますので、ご希望に応じて貸出をいたします。
なお、数に限りがありますので、同日に2つ以上のイベントが予定されている場合は調整させていただくことがありますので、ご了承ください。
- ③ 市ホームページ等による周知
協賛事業として承認されたイベントなどは、市ホームページ等に掲載し、周知をさせていただきます。

○申請方法

主催者の方は、原則としてイベントなどの開催2カ月前までに「成田市制施行70周年記念協賛事業承認申請書」(別記第1号様式)を成田市制施行70周年記念事業実行委員会事務局(成田市役所企画政策課内)までご提出ください。

成田市制施行70周年記念事業実行委員会事務局
〒286-8585
成田市花崎町760番地(成田市役所企画政策課内)
TEL:0476-20-1500
FAX:0476-24-1006
Eメール:kikaku@city.narita.chiba.jp

○承認手続き

申請書に基づき審査を行い、「成田市制施行70周年記念協賛事業承認(不承認)通知書」(別記第2号様式)により、申請者に結果を通知いたします。

なお、承認内容を変更又は中止する場合には、速やかにご連絡をお願いいたします。

※ 申請内容に虚偽の記載等があった場合には、承認を取り消す場合があります。また、承認の取消しにより、主催者に損害が生じた場合であっても、実行委員会及び市において賠償は負わないものとします。

○実施報告

主催者の方は、協賛事業が終了したのち、速やかに「成田市制施行70周年記念協賛事業実施報告書」(別記第3様式)により事業結果の報告をお願いいたします。

第1号様式

成田市制施行70周年記念協賛事業承認申請書

令和 年 月 日

成田市制施行70周年記念事業実行委員会

会 長 小 泉 一 成

申 請 者

団 体 名 _____

代 表 者 名 _____

住 所 _____

電 話 _____

F A X _____

E - m a i l _____

| | |
|---|--|
| 事業名 | |
| 事業区分 | <input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(既存) |
| 事業実施日 | 開催日が予定の場合は「予定」と記入してください。 令和6年 月 日 ~ 月 日(日間) |
| 開催場所 | |
| 事業の概要 (具体的な内容、対象、問合せ先 などをご記入ください) | |
| 希望する協賛内容 | <input type="checkbox"/> 名義使用 <input type="checkbox"/> ロゴマーク使用 <input type="checkbox"/> 横断幕(枚)・のぼり旗(本) <input type="checkbox"/> 市 HP 掲載 |
| 【留意事項】 ①「事業の概要」については、チラシ・パンフレット等を添付していただいても結構です。 ②横断幕は3枚、のぼり旗は30本の用意がありますが、協賛事業が重複する場合には調整させていただきます。 | |

成田市制施行70周年記念協賛事業承認(不承認)通知書

令和 年 月 日

様

成田市制施行70周年記念事業実行委員会
会 長 小 泉 一 成

| | |
|---------|--|
| 事業名 | |
| 事業内容等 | 申請書に記載のとおり |
| 決定区分 | <input type="checkbox"/> 承認する <input type="checkbox"/> 承認しない |
| 承認しない理由 | |
| 協賛内容 | <input type="checkbox"/> 名義使用 <input type="checkbox"/> ロゴマーク使用 <input type="checkbox"/> 横断幕(枚)・のぼり旗(本) <input type="checkbox"/> 市 HP 掲載 |
| 承認の条件 | 1. 申請時の事業内容に変更があった場合は、速やかに届け出てください。 2. この通知書により承認した後においても、虚偽の申請等により承認を受けたことが判明した場合は、その承認を取り消す場合があります。 3. 上記の場合において、申請者が損害を受けても実行委員会及び市は一切の賠償の責任を負いません。 4. 事業終了後は、速やかに事業結果について報告してください。 5. 啓発用の横断幕やのぼり旗は、事業終了後速やかに返却してください。 |

【問合せ先】

成田市制施行70周年記念事業実行委員会事務局
(成田市役所企画政策課内)

〒286-8585 成田市花崎町760

TEL:0476-20-1500 FAX:0476-24-1006

E-mail:kikaku@city.narita.chiba.jp

第3号様式

成田市制施行70周年記念協賛事業実施報告書

令和 年 月 日

成田市制施行70周年記念事業実行委員会

会 長 小 泉 一 成

申 請 者

団 体 名 _____

代 表 者 名 _____

住 所 _____

電 話 _____

F A X _____

E - m a i l _____

| | |
|-------|--|
| 事業名 | |
| 事業実施日 | 令和6年 月 日 ~ 月 日 |
| 開催場所 | |
| 参加者数 | |
| 実施内容 | |
| 協賛内容 | <input type="checkbox"/> 名義使用 <input type="checkbox"/> ロゴマーク使用 <input type="checkbox"/> 横断幕(枚)・のぼり旗(本) <input type="checkbox"/> 市 HP 掲載 |

※記録写真等があれば添付していただきますようお願いいたします。

担当課使用欄

| | | | |
|-------------|------------------------------|----------|---|
| 横断幕・のぼり旗の返却 | <input type="checkbox"/> 返却済 | 棄損・汚損の有無 | <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 |
|-------------|------------------------------|----------|---|

記念事業実施計画(案)

≪資料4-1≫
令和5年5月30日時点

| 月 | 日、曜日 | 区分 | | イベント等 | 概要 | 担当課 | No. |
|-----|---------------|------|------------------|-------------------------|---|------------|-----|
| | | 特別事業 | 通常事業 (上乗せを含む) | | | | |
| 1月 | 7日(日) | | ○ | 成人式 | 市制70周年を迎える節目の年に、20歳を迎える若者を祝うにふさわしいゲストを招き記念行事を実施する。また、記念品等、NAAとのコラボを検討中である。 | 生涯学習課 | 1 |
| 2月 | 8日(木) | ○ | | NHK・新BS日本のうた(公開収録) | 市制70周年を記念して、NHKの音楽番組である「新BS日本のうた」の公開収録を誘致し、市民を対象とした観覧公募を行う。 | 企画政策課 | 2 |
| | 8日(木)前後 | ○ | | ペにはるかの日さつまいもマルシェ | JAかとりが実施する「ペにはるかの日PR事業」に、JA成田市や、そのほかの農業団体に参加していただき、焼き芋や農産物の販売、そのほかのPR事業を実施する。 | 農政課 | 3 |
| | 日程未定 | | ○ | 市川團十郎監修 歌舞伎講座 | 成田市御案内人市川團十郎白猿プロジェクトの一環として、成田市文化芸術センターを会場に歌舞伎講座を開催する。 | 観光プロモーション課 | 4 |
| 4月 | 日程未定 | | ○ | 成田太鼓祭 | 各都県を代表する和太鼓や日本の伝統音楽、伝統舞踊の団体が成田山新勝寺と表参道を舞台として、2日間にわたり賑やかに盛り上げる太鼓の祭典を実施する。 | 観光プロモーション課 | 5 |
| 5月 | 日程未定 | ○ | | 成田山車まつり | 市制70周年を記念して成田市内の山車・屋台が一堂に会し、成田山新勝寺の表参道を勇壮・華麗に曳き廻す。 | 観光プロモーション課 | 6 |
| 6月 | 1日(土)~7月7日(日) | ○ | | 関東の山車人形と成田祇園祭展 | 成田祇園祭の開催期間に合わせて、関東各地の祭礼で使用される山車人形を展示や特別講演会、シンポジウムを開催する。 | 観光プロモーション課 | 7 |
| | 中旬 | ○ | | 大学ラグビー交流戦 | 有力大学を招致し、ラグビーの交流試合を開催するとともに、市民向けイベントを実施する。 | スポーツ振興課 | 8 |
| 7月 | 日程未定 | | ○ | 成田祇園祭 | 「成田山祇園会」と、成田山周辺の町内が一体なって行われる夏祭り。成田山新勝寺の御輿と10台の山車・屋台が3日間にわたり市内を曳き廻され、踊りとお囃子の競演が行われる。 | 観光プロモーション課 | 9 |
| | ~8月下旬 | ○ | | プール無料開放 | 市内小中学生を対象に、重兵衛スポーツフィールド中台(中台運動公園)・大谷津運動公園及び大栄B&G海洋センターの各プールの無料開放を実施する。 | スポーツ振興課 | 10 |
| 8月 | 18日~24日 | | ○ | 共生社会ウィーク | スポーツを通じた共生社会推進のため、障がいの有無などに関わらず、誰もが等しくスポーツに親しめるイベント(企画展示、パラスポーツ大会、体験会、ふれあいコンサート)を開催する。 | スポーツ振興課 | 11 |
| | ~9月頃 | | ○ | 市川團十郎歌舞伎公演 | 成田市御案内人市川團十郎白猿プロジェクトの一環として、成田国際文化会館を会場に市川團十郎の歌舞伎公演を開催する。 | 観光プロモーション課 | 12 |
| 9月 | 日程未定 | | ○ | なりたオレンジプロジェクト | 9月の「世界アルツハイマー月間」に合わせて、認知症への理解を広く呼び掛けるため、懸垂幕やブースの設置、ポスターやチラシの配布・掲示等の啓発活動を行うほか、70周年事業として本庁舎等のライトアップを行う。 | 介護保険課 | 13 |
| | 日程未定 | | ○ | うなりくん15周年 ご当地キャラ成田詣 | 市制70周年を記念して、全国のご当地キャラクターを招聘してイベントを実施する。 | 観光プロモーション課 | 14 |
| | 日程未定 | | ○ | 成田伝統芸能まつり | 本市の祭りや全国各地に古くから伝承されている祭りおよび伝統芸能が一堂に会するイベント。友好都市である桃園市(台湾)や仁川広域市中区(韓国)等を招聘し、友好を深めるとともに市制70周年を共に盛りあげる。 | 観光プロモーション課 | 15 |
| 10月 | 日程未定 | ○ | | 成田市制施行70周年記念誌の発行 | 市制70周年記念式典に配布する記念誌を作成する。また、市ホームページにも掲載を行う。 | 広報課 | 16 |
| | 日程未定 | ○ | | 成田市制施行70周年記念PR動画 | 市制70周年を迎えた成田市の現在とこれまでの歴史を、映像と写真などで振り返る記録動画を制作して記念式典で上映し、資料として保存する。また、市公式YouTubeにて配信も行う。 | 広報課 | 17 |
| | 上旬 | | ○ | 成田スポーツフェスティバル | 市民が進んでスポーツに親しみ、スポーツを通じて健康づくりに取り組めるよう、自由参加型のスポーツイベントを実施する。 | スポーツ振興課 | 18 |
| | 27日(金)前後 | | ○ | 図書館講座 | 市制70周年と図書館開館40周年を記念した文学講座を実施する。 | 図書館 | 19 |
| | 中旬 | | ○ | 成田弦まつり | 参道に設置するステージにおける三味線などの弦楽器の演奏を中心として、「門前成田寄席」や「踊り」などの様々なイベントを実施する。 | 商工課 | 20 |
| | 中旬 | ○ | | さつまいも収穫祭 | 市民を対象としたさつまいもの収穫体験や、JAによる特産品及びアグリによる伝統料理のPR・販売、有機農業の販売を実施する。 | 農政課 | 21 |
| | ~11月頃 | | ○ | NARITA花火大会in印旛沼 | 会場に流れるメロディーにあわせて、約8,000発の色とりどりの美しい花火が次々と打ち上げられる花火大会を実施する。 | 観光プロモーション課 | 22 |
| 11月 | 2日(土) | ○ | | 成田市制施行70周年記念式典 | 成田の歴史を振り返り、将来のさらなる飛躍を誓うとともに、市政に功績のあった方々の表彰を行う。 | 企画政策課 | 23 |
| その他 | 1月~12月 | ○ | | ご当地ナンバープレート(市制70周年仕様)交付 | 市で登録を受けてナンバープレートを交付している軽自動車税(種別割)対象車両のうち原動機付自転車について、ご当地ナンバープレート(市制70周年仕様)を作成し令和6年1月~12月の期間中希望者に交付する。 | 市民税課 | 24 |
| | 1月~12月(毎月) | | ○ | 成田楽市 | 新生成田市場が市民の皆様に親しまれるとともに、農水産物及び加工品等の販売を促進し、場内事業者及び地域の生産者を支援することを目的としたイベントを実施する。 | 卸売市場 | 25 |
| | 3月~12月(10回) | | ○ | シリーズ成田市70年(広報なりた) | 広報なりたにおいて、市制施行から現在までを振り返るミニ特集を連載する。 | 広報課 | 26 |
| 未定 | | | ○ | インスタグラム・広報なりた写真掲載企画 | インスタグラムを活用して、古い成田の写真を市民などから募集する。募集した写真を広報なりたに掲載し、市民参加型の特集として歴史を振り返る。 | 広報課 | 27 |
| | | | ○ | うなりくんラッピングポスト | うなりくん15周年と市制70周年を記念して、市役所正面玄関前の設置ポストをうなりくんデザインにラッピングする。 | 観光プロモーション課 | 28 |

成田市制施行 70 周年記念事業

実行委員会委員による提案

募集期間： 令和 5 年 3 月 15 日(水) ~ 4 月 21 日(金)

提案件数： 14 件

提案内容(抜粋)：

| 事業名 |
|---|
| MY FAVORITE NARITA 施設にボード等を設置し、市民、観光客を対象に「成田のここが好き」な部分を書いていただく。 |
| サッカー交流会 サッカー元日本代表選手や監督、コーチ陣スタッフを招き、成田市内小学生を対象としたスポーツ交流・講話・座談会を実施する。 |
| 児童/生徒向け空港のお仕事体験教室 市内の小学生、中学生、高校生、大学生を対象に、実際に現場職員が行っている業務の実体験、職員との座談会、お見送りイベント等を実施する。 |
| e-sports 大会 幅広い世代から支持を集めるポケモン等のゲームを活用したトーナメント制の大会を開催する。 |
| 多文化共生交流事業 子どもたちに成田市の文化や成田市に住む外国人住民の出身都市の文化・料理・作法・歴史を体験してもらう文化体験事業や、成田市の街・企業・文化を体験するツアー等の交流体験事業を実施する。 |

令和 5 年度実行委員会予算(案)について

《歳入》

| | | | |
|---------|-----------|----|-----------|
| ◎成田市負担金 | 10,000 千円 | | |
| | | 合計 | 10,000 千円 |

《歳出》

| | | | |
|--------------|------------|----|-----------|
| ◎事業費 | 9,640 千円 | | |
| ・ロゴマークデザイン料 | (100 千円) | | |
| ・その他啓発用物資作成費 | (5,540 千円) | | |
| ・その他事業費 | (4,000 千円) | | |
| ◎事務局費 | 360 千円 | | |
| ・会議費 | (200 千円) | | |
| ・消耗品費 | (100 千円) | | |
| ・その他事務局費 | (60 千円) | | |
| | | 合計 | 10,000 千円 |